



派遣社員として働くきっかけ、「プライベートを大事にできる」43.0% 派遣会社への登録、平均2.6社

現在、派遣社員として働く人に、派遣社員として働こうと思ったきっかけを聞いてみると、「プライベートを大事にできる」43.0%、「職種で仕事を選べる」42.1%、「すぐに仕事が見つかる」42.1%が4割以上を占め、トップ3となった(グラフ)。

今の派遣会社に登録する際、参考にした情報源については、「インターネット」62.5%が最も多く、次いで「友人・知人・家族からの情報」39.3%、「就職情報誌(有料誌)」24.1%、「就職情報誌(フリーペーパー)」13.4%(グラフ)。

今の派遣会社に登録した理由をきいてみると、「大手だから」57.0%が最も多く、次いで「友人・知人・家族からお勧めされたから」32.5%、「紹介件数が多いから」28.1%の順(グラフ)。

派遣会社には何社登録しているかでは、「1社」が37.2%と最も多く、次いで「2社」23.9%、「3～4社」23.0%。平均では、2.6社であった(グラフ)。

派遣会社に登録したのは何月かを聞くと、覚えていないという人も多いが、「2月」が12.4%で最も多く、「4月」が10.6%、「3月」8.8%の順となった(グラフ)。

現在の就業先に決めた理由は「勤務地がいいから」66.7%

今の職場に派遣されたのは何月かを聞いてみたところ、「3月」が14.0%と最も多く、次いで「5月」11.4%、「4月」9.6%と春の時期に集中しており、6月・7月を除いては7%～8%台となっている(グラフ)。

現在働いている派遣先は何社目かでは、「1社」「3～4社」が28.3%、次いで「2社」が27.4%。平均では、2.8社目となった(グラフ)。

現在の就業先に決めた理由を聞いてみると、「勤務地がいいから」66.7%が圧倒的に多く、次いで「知名度がある会社だから」32.4%、「やりたい職種・業種だったから」25.9%、「給料・待遇がいいから」24.1%、「残業がないから」21.3%と続く(グラフ)。

今後違う会社で働く予定があるかを聞いてみると、「とりあえずは今の会社で働くつもり」55.4%、「いずれは別の会社に移るか、仕事を辞めるつもり」32.1%であった(グラフ)。

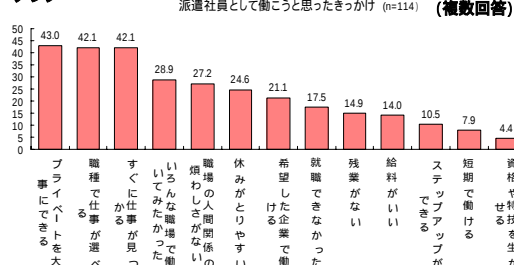
シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。
(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

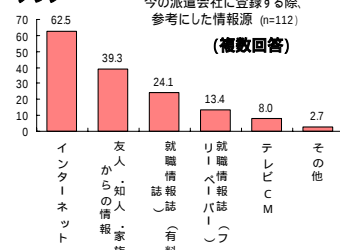
ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430

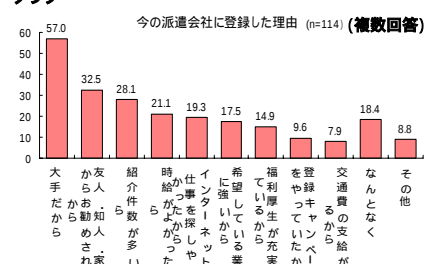
グラフ



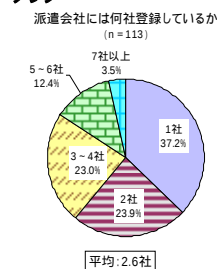
グラフ



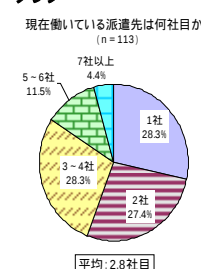
グラフ



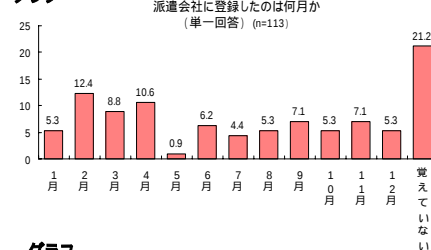
グラフ



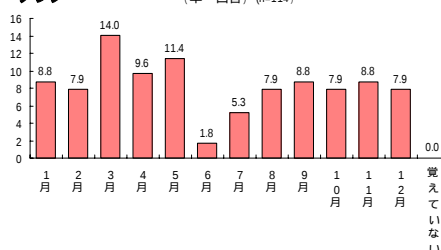
グラフ



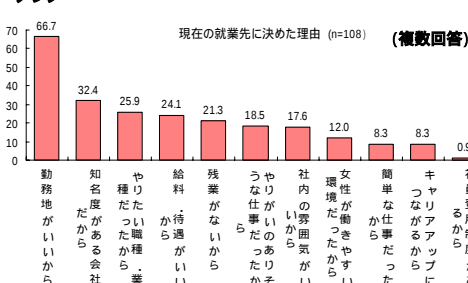
グラフ



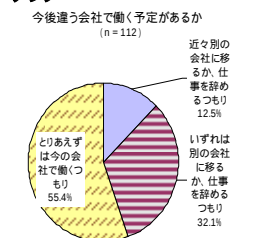
グラフ



グラフ



グラフ





正社員の羨ましいところ、1位「ボーナスがある(47票)」
大変だと思うところ、1位「残業が多い(18票)」

<正社員が考える派遣社員という働き方>

正社員に派遣社員という働き方について聞いたところ、「羨ましい」と思うことでは、1位「責任がない(48票)」、2位「残業が少ない(28票)」、3位「色々な会社で働ける(30票)」、以下「定時に帰れる(12票)」「しづみがない・自由(12票)」。

「大変だな」「なりたくない」と思うことでは、1位「不安定(69票)」、2位「ボーナスがない(47票)」、3位「雇用が不安定(39票)」、以下「交通費が出ない(22票)」「人間関係(が気楽)(12票)」であった。

<派遣社員が考える正社員という働き方>

逆に、派遣社員の正社員に対する見方は、「羨ましい」と思うことでは、1位「ボーナスがある(47票)」、2位「福利厚生が充実している(19票)」、3位「交通費が出る(15票)」、以下「安定している(11票)」「休暇が取れる(10票)」。

「大変だな」「なりたくない」と思うことは、1位「残業が多い(18票)」、2位「責任が大きい(10票)」、3位「プライベートがない(7票)」、以下「休みが取りづらい(6票)」「人間関係(5票)」。

<回答者プロフィール>

●年齢:24歳以下3.5%、25～29歳29.6%、30～34歳40.0%、35歳以上26.9%。平均年齢31.7歳。
●居住地:東京都61.1%、神奈川県14.0%、千葉県13.0%、埼玉県11.5%、茨城県0.5%。
●未婚:未婚70.4%、既婚29.6%。
●暮らし:親と同居(独身)37.7%、1人暮らし27.4%、夫婦2人暮らし22.4%、夫婦と子供6.1%、その他7.0%。
●職種:事務系81.9%、専門・技術系10.9%、営業系3.3%、販売・サービス系2.0%、その他0.7%、働いていない12.2%(設問では全て「働いていない人」を除いて集計)
●雇用形態:正社員72.4%、派遣社員19.9%、嘱託・契約社員5.1%、パート・アルバイト2.4%、その他0.2%。
●勤続年数:1年以下7.6%、1年超～3年21.2%、3年超～5年16.8%、5年超～7年12.7%、7年超～10年13.0%、10年超28.8%。平均勤続年数6.1年
●年収:200万円以下5.1%、200万円超～300万円34.7%、300万円超～400万円32.3%、400万円超～500万円18.8%、500万円超9.1%。平均年収386万0018円。

<調査実施>シティリビング

シティリビング オフィスで働く女性のための情報紙。一流企業で働くOLとのコミュニケーションを最も効率よく実現するためのマルチアプローチを展開しています。

(シティリビングについて詳しくは <http://cityliving.jp/>)

リビングくらしHOW研究所 女性の意識と行動を分析・研究する、リビング新聞グループのマーケティングカンパニーです。あらゆる消費の中心に存在する女性生活者と、より深く、効果的なコミュニケーションを実現するための情報を発信しています。

ウェブサイト <http://www.kurashihow.co.jp>

問い合わせ TEL03-5216-9420 FAX03-5216-9430